

2016年4月19日

福島県知事

内堀 雅雄 様

日本共産党福島県議会議員団

団 長 神山 悦子

阿部裕美子

宮川えみ子

宮本しづえ

吉田 英策

九州地方地震救援と川内原発の停止、 全原発の再稼働中止を求める申し入れ

熊本地方を中心に九州で続いている連続地震は、16日未明にマグニチュード(M)7・3の、阪神・淡路大震災に匹敵する大きな地震が発生、地震の発生は阿蘇地方や大分県にも広がり、亡くなった人やけがをした人がさらに増えるなど、被害は拡大を続けています。

また、断層帯の延長に位置する阿蘇山の動きも気になります。阿蘇山の火山活動の活発化と地震の関連は薄いといわれていますが、今後、断層帯が大きく動いたことがきっかけで阿蘇山が大噴火することになれば、広い範囲に大きな被害を及ぼすことになります。とりわけ全国で唯一稼働中の九州電力川内原発など、原発への影響が懸念されます。地震と火山噴火への住民の不安に応えるため、原発への対応を根本から見直すよう、福島県として国に強く求めるべきです。

以下の点について、福島県として対応するよう申し入れます。

一、県として、関係自治体と連携して、救命・救援に万全の措置をはかること。また5年前の教訓をふまえて、医師、看護師、土木技術職等の派遣を検討すること。さらに国に対して被災者への支援、二次災害や被害の拡大防止に全力を集中することを求めること。

一、震源域が九州横断的に拡大しており、この地震が今後どのように広がるかは予測が付きません。電力需要からみても、川内原発を動かし続ける必要はありません。福島県として国に対して不測の事態に備えて、川内原発をただちに停止するよう求めること。

一、原発事故被災県として、安倍内閣が前のめりで進めている全国の原発再稼働についても中止を求めること。

以 上